

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課(室)名	くらし安全安心課
	施策	交通安全対策の充実		電話番号	087-839-2555
	基本事業	交通安全教育・啓発の推進		事業実施主体	市
	事務事業	交通安全教育等推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	保育所、幼稚園、小・中学校等において、歩行教室や自転車安全運転教室などの交通安全教室を開催するほか、高齢者等を対象とした反射材教室、高齢者教室などの交通安全教室を開催する。また、交通安全意識の向上を図るため、関係機関・団体等と連携して、交通安全運動の展開や街頭キャンペーンなど交通安全の啓発活動を実施する。				
29年度概要	・交通指導員・事務員人件費 ・交通安全都市推進協議会補助金、交通安全母の会連絡協議会補助金 ・反射材教室資材購入費 ・その他（保、幼、小、中交通安全教室、高齢者等交通安全教室の開催など）				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	・幼稚園、保育所、小・中学校の園児、児童、生徒 ・地域の交通安全指導者 ・老人クラブ会員等
意図（どのような状態にしたいか）	・幼児、児童、生徒に交通安全の基礎知識を身に付けてもらう。 ・地域の交通安全指導者に交通安全や街頭指導の知識を習得してもらい、指導者を通じて地域へ波及させる。 ・高齢者に交通安全の知識を身に付けてもらう。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
幼稚園、保育所、小学校、中学校での交通安全教室の開催数	回			361	380	380
高齢者交通安全教室等の開催数	回			975	1,050	1,120

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
幼稚園、保育所、小学校、中学校交通安全教室参加者数	人	目標値			36,000	36,000	36,000
		実績値			34,204		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 学校等での交通安全教室参加者数が目標値に届かなかったものの、概ね達成できた。							(達成度) 95.0% 33点
高齢者交通安全教室等参加者数	人	目標値			4,600	4,800	5,000
		実績値			4,073		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標値の約9割だったものの、概ね達成できた。							(達成度) 88.5% 30点

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	42,185	44,802	45,785	46,949
（事業費）	[円]	23,732	25,609	26,157	27,321
（職員人件費）	[円]	18,453	19,193	19,628	19,628

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

交通指導員による指導・教室については、小学校の教諭や地域の指導者に対して研修会のような場を設けることができれば、より効果がある可能性があるため、実施方法等について今後の検討課題とする。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

交通安全教室の実施内容については、体験型学習を増やすなど、参加した市民が理解、実践しやすい方法を工夫する。